

## 令和5年4月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和5年4月13日（木）午後3時30分～午後4時48分
2. 場 所 市役所新館4階 第1委員会室
3. 出席者  
教育長 大下 達哉 教育長職務代理者 植原 和彦 委 員 谷口 馨  
委 員 野口 和江 委 員 和田 郁美
4. 事務局出席者  
教育次長兼教育総務部長 藤浪 秀樹／学校教育部長 片山 繁一  
生涯学習部長 牟田 親也／総務課長 井上 慎二／学校適正配置推進課長 池内 正彰  
学校給食課長 寺埜 朗／学校管理課長 松下 英俊／産業高校学務課長 橋本 純  
学校教育課長 松本 秀規／人権教育課長 松本 真里／生涯学習課長 井出 英明  
スポーツ振興課長 河内 みどり／郷土文化課長 田中 幸博／図書館長 濱崎 賢治  
総務課参事 石井 良和／学校教育課参事 池住 秀文／郷土文化課参事 平田 慎一郎  
総務課参事 柿花 真紀子

### 開会 午後3時30分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に野口委員を指名した。  
傍聴人0名。

### ○大下教育長

ただいまから、4月定例教育委員会会議を開催します。

報告に入る前に、非公開の決定ですが、本日の案件のうち、議案第18号は教科書採択の公正確保のため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項の規定により非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

(教育委員、賛同)

非公開への賛同がございましたので、そのように取り扱います。

### 報告第18号 令和5年度 教育委員会事務局の異動について

#### ○大下教育長

報告第18号について、説明をお願いします。

#### ○井上総務課長

報告第18号につきましては、令和5年度 教育委員会事務局の異動についてです。書面に報告といたします。また、教育長、教育委員、事務局の順に自己紹介をお願いします。

(教育長、教育委員及び事務局職員の自己紹介が行われた。)

**○大下教育長**

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

**報告第 19 号 岸和田市教育委員会後援名義使用許可状況について（令和 4 年度申請受付分）**

**○大下教育長**

報告第 19 号について、説明をお願いします。

**○井上総務課長**

報告第 19 号につきましては岸和田市教育委員会後援名義使用許可状況について（令和 4 年度申請受付分）です。

別紙のとおり申請のあった 102 件のうち 99 件について後援名義の使用許可を行いました。使用許可をしていない 3 件につきましては、取り下げが 1 件、政治的中立性が保てない可能性があるものや営利目的でないとの確約が取れなかったもの等です。

また、過去の申請件数と比較しますと、令和元年度 126 件、令和 2 年度 67 件、令和 3 年度 99 件でしたので、コロナの影響で行事が減少し、令和 3 年度に少し戻りつつありましたが、前年と比べ横ばいの状態です。

また、取り下げを含め許可しなかった件数は令和 2 年度 1 件、令和 3 年度 3 件となっていますので、こちらも例年並みの件数となっています。

資料としまして、「後援に関する規程」「後援名義使用承認等の取扱いに関する要領」を付けています。

**○大下教育長**

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

**○谷口委員**

N013 の就学奨励制度をよくする岸和田連絡会というのはどういう会なのでしょう。

**○井上総務課長**

様々な団体が集められた会議体です。就学奨励制度につき検討をされ、教育委員会にも要望等をいただいている団体です。

**○谷口委員**

同じ方が代表である N025 の岸和田障害児のためのサマースクール実行委員会というのはどういう団体でしょうか。

**○井上総務課長**

代表の方は、岸和田市教職員組合の執行委員長をされています。様々な団体の集合体において代表をされているという状況です。

**○大下教育長**

全ての団体について政治的中立性を保てるかというのをチェックした上で、許可を出しています。

**○和田委員**

教育委員会の後援があれば安心して参加できます。上限件数はあるのでしょうか。

### ○井上総務課長

件数に制限はありません。政治的中立性が保たれているか、営利目的ではないか、など規程にある後援できない条件に該当しなければ、教育、学術、文化及びスポーツのために行われる諸事業に対し後援をしています。

### ○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

## 報告第 20 号 教職員人事について

### ○大下教育長

報告第 20 号について、説明をお願いします。

### ○石井総務課参事

報告第 20 号につきましては、教職員人事についてです。

1. の教職員の異動等については、令和 4 年度末の数値で、幼稚園、小学校、中学校、産業高校は資料のとおり的人数となっています。特徴的なところは、新任の校長として 4 名、新任の教頭として 4 名着任しています。管理職を含めた退職者がいる中で、再任用の管理職は、校長が 9 名、教頭が 3 名です。数字には出ていませんが、女性の管理職は、小・中・高の 36 校中、校長が 12 名、教頭が 6 名です。他には、広域交流として、岸和田市から他市へ、他市から岸和田市へと期限付きで交流を行っております。

2. の令和 5 年度当初児童生徒数・学級数及び教職員数については、4 月 1 日現在の数値で、表のとおりとなっています。児童・生徒数については、令和 4 年度と比較しますと、小学校で 274 名、中学校で 128 名減少しています。学級数については、小学校・中学校ともに増加しています。括弧書きは支援学級数を内数で示しています。教職員数についても、校長・教頭は変わりませんが、学級数の増加や加配等により教諭の数は増加しています。幼稚園については、今年度 37 学級・教員数 60 名でスタートしており、昨年度と同数となっています。

### ○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。女性の管理職比率はどのような状況でしょうか。

### ○石井総務課参事

約 3 割程度となっています。

### ○谷口委員

その率は国や府と比較するとどうなりますか。

### ○石井総務課参事

全国的には 2 割代と聞いていますので、比較しますと当市は若干高い状況です。

### ○植原教育長職務代理者

児童生徒数が減となっているのに学級数が増えている理由は。

### ○石井総務課参事

今年度、小学校では、35 人の学級編成が小学校 3 年生までから小学校 4 年生までとなり、1 学年増えています。また、支援学級の学級数が小学校 2、中学校 9 と増えていますので、これらが学級数増の要因とみています。

○野口委員

定数内講師が少し増えているようです。年度当初からの確保に苦慮されている状況はあるでしょうか。

○石井総務課参事

昨年度も年度当初に不足が出ていました。今年度も、5月1日の学級数の確定待ちで、小学校で3名の欠員が出ています。また、代替講師も小学校1名、中学校1名の欠員です。

○野口委員

年度当初からの欠員となると、学校の体制の中で対応しているという事でしょうか。

○石井総務課参事

校内体制で運用していただいているところです。例えば5月1日待ちの1名超えというところが3校ありますが、5月1日までに児童生徒の転出がありますと講師雇用をなくさなければならぬので、確定まで待っていただいている状況です

○野口委員

確定されれば、配置できるような準備はされていますか。

○石井総務課参事

今現在、任用できるようにと面談を進めているところです。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第21号 トロフィー用ショーケースの寄贈について

○大下教育長

報告第21号について、説明をお願いします。

○松下学校管理課長

報告第21号につきましては、トロフィー用ショーケースの寄贈についてです。

寄贈品名は、トロフィー用ショーケース、換算額は不明です。寄贈目的は、中央小学校の子どもが獲得したトロフィーを陳列するためです。寄贈者は、岸和田市北町在住の中央校区連合こども会代表の馬野様、岸和田市藤井町在住の株式会社創意技巧代表の大谷様です。寄贈年月日は令和5年3月15日です。寄贈品の写真は別紙のとおりです。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第22号 宮太鼓等の寄贈について

○大下教育長

報告第22号について、説明をお願いします。

○松下学校管理課長

報告第22号につきましては、宮太鼓等の寄贈についてです。

寄贈品名は宮太鼓2台、児童靴箱1年9台、児童靴箱2年6台で、換算額は不明です。寄贈目的は、八木南小学校の学校教育活動に使用のためです。寄贈者は、大阪市在住の一般財団法人

人永井熊七記念財団代表の永井様です。寄贈年月日は令和5年3月29日です。寄贈品の写真は別紙のとおりです。

**○大下教育長**

報告が終わりました。永井様が地元の方ということで、当該校に寄贈いただいたということです。

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

ないようですので、報告として承りました。

**報告第23号 産業高校進路状況について（令和4年度卒業生）**

**○大下教育長**

報告第23号について、説明をお願いします。

**○橋本産業高校学務課長**

報告第23号につきましては、産業高校進路状況について（令和4年度卒業生）です。

全日制課程の卒業生271名のうち、就職は64名、進学は201名、その他は6名です。また、定時制課程の卒業生14名のうち、就職は7名、進学は5名、その他は2名でした。全日制課程の卒業生の進学先、就職先については別紙のとおりです。

ここ数年は、就職する生徒が減少し、その分進学が増加する傾向にありましたが、今年については、若干ではありますが就職が増加しております。

なお、就職先の企業についてですが、全日制課程の就職者64名、公務員を除くと民間企業59名のうちとなりますが、岸和田市内に本社・本店のある企業へは10名、市内に事業所がある企業へは9名就職しています。また、資料にはございませんが、定時制課程の就職者7名のうち、3名が岸和田市内に本社・本店のある企業への就職です。

**○大下教育長**

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

**○谷口委員**

令和4年度卒業の年で、入学されたが途中退学された方の数は把握されていますか。

**○橋本産業高校学務課長**

令和4年度については、全日制で言いますと途中退学者が9名います。

**○谷口委員**

中退された方の中退理由を把握していく事が、今後の学校運営に有益だと思います。

**○大下教育長**

定時制についても、中退率等の把握をお願いします。

**○植原教育長職務代理者**

令和4年度卒業生の進路「その他」というのは。

**○橋本産業高校学務課長**

全日制的その他6名は、浪人2名、アルバイト2名、進路を決めかねている者が2名です。

**○植原教育長職務代理者**

アルバイトと、進路を決めかねている者とはどういう差がありますか。

○橋本産業高校学務課長

進路を決めかねている者はアルバイトもしていないという状況です。

○植原教育長職務代理者

高等学校の大事なところは、入口と出口であると思います。出口をしっかり把握しておかないと、中学校へ PR に行っても説明できないと思います。産業高校であれば安心して行けると保護者に思ってもらえるよう、状況を引き続き調べてもらえたらと思います。

○橋本産業高校学務課長

未定の2名については、教員側でも引き続き状況把握に努めており、本人らからも専門学校へ進学したいという意向があるものの、行き先が決まっていないと聞いています。

○植原教育長職務代理者

アルバイトについても心配です。彼らも含めて、引き続き状況の追跡に努めていただければ、先生方と相談していただければと思います。

○大下教育長

職業観も就職に対する意識も変わってきています。フリーターをその他に入れていいのかも含め、先生方とご検討いただけたらと思います。また産業高校だけの話ではなく、府全体でこのような状況となっているかもしれません。情報も集めていただくようお願いします。

○野口委員

昨年同様の話を伺った際、昨年は就職先が難しく、進学された生徒もいたという話を聞きました。今年は、生徒の希望に対して、就職先の募集というのは十分にあったのでしょうか。

○橋本産業高校学務課長

今年度は、就職を希望しているが見つからないという話はありませんでした。大手に就職した方もいて、比較的就職はしやすく、就職者が例年より増えているという状況でした。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第24号 市民公開講座「アーチェリー講座」の開催について

○大下教育長

報告第24号について、説明をお願いします。

○橋本産業高校学務課長

報告第24号につきましては、市民公開講座「アーチェリー講座」の開催についてです。

岸和田市内在住の小学4年生から中学3年生までを対象に、元・北京オリンピック日本代表選手の産業高校教員とアーチェリー部員が、基本から丁寧に指導し、11月の市民スポーツ大会への参加を目指します。講座は6月から11月にかけての全12回、定員は、初級、中級それぞれ5名ずつとしております。なお、費用は初級の方は6千円、中級は、既に防具をお持ちである前提で2千円としております。

周知につきましては、市のホームページと、広報きしわだ5月号に掲載の予定です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○和田委員

昨年度、息子が参加させていただきました。担当の生徒さんをつけていただき、毎回その方に本当に丁寧に教えていただきました。本講座を通してアーチェリーの楽しさを知る人が増えればいいと思います。

○大下教育長

令和2年度以降、募集人数が徐々に減ってきている事情を教えてください。

○橋本産業高校学務課長

安全への配慮が必要なスポーツという観点があり、中学生よりも小学生に対する配慮がより必要なため、講座を担う教員及び部員の体制において受入れ可能な人数で募集をし、応募人数が定員を超えた場合は、可能な範囲で受け入れるなど調整をしています。

○野口委員

受講者の中で産業高校に進学された方はおられるでしょうか。

○橋本産業高校学務課長

そこまで把握できておりません。

○野口委員

もし分かればまた教えてください。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第25号 産業高校市民公開講座「パソコン講座 (Word 中級)」の実施について

○大下教育長

報告第25号について、説明をお願いします。

○橋本産業高校学務課長

報告第25号につきましては、産業高校市民公開講座「パソコン講座 (Word 中級)」の実施についてです。

岸和田市内在住、在勤の、パソコンで簡単な文章入力ができる方を対象に、Wordでのビジネス文書の作成を学んでいただけます。日程は、記載のとおり全5回で、いずれも午後6時から7時半です。定員は20名で申し込み多数であれば抽選とさせていただきます。費用は教材等で3千円です。講師は産業高校の教諭です。周知につきましては、市のホームページと広報きしわだ5月号に掲載の予定です。

○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

確認ですが、費用は昨年と同じ額ですか。

○橋本産業高校学務課長

変更はなかったかと思いますが、確認します。

○大下教育長

異なるようであれば、また報告して下さい。他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

## 報告第 26 号 令和 5 年度 支援学級、通級指導教室設置について

### ○大下教育長

報告第 5 号について、説明をお願いします。

### ○松本人権教育課長

報告第 5 号につきましては、令和 5 年度 支援学級、通級指導教室設置についてです。

支援学級設置数につきましては、小学校が 2 学級増、中学校は 9 学級増で、合計 11 学級の増加となっています。支援学級在籍者人数につきましては、昨年度と比べて、小学校児童が 31 名、中学校生徒が 50 名増の、合計 1,183 名となっております。

通級指導教室につきましては、今年度新たに、中央小学校、大芝小学校、光明小学校、岸城中学校、野村中学校に 5 教室新設となり、合計 21 教室となっております。

なお、別紙として、障がい種別ごとの学級数、在籍者数を添付しております。

### ○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

### ○植原教育長職務代理人

新設以外の既設の通級指導教室はどこになりますか。

### ○松本人権教育課長

小学校が、城内小学校、朝陽小学校、旭小学校、太田小学校、修斉小学校、春木小学校、大宮小学校、城北小学校、八木北小学校、八木小学校、八木南小学校、常盤小学校、山直北小学校、城東小学校です。中学校が、久米田中学校、春木中学校です。

### ○野口委員

通級指導教室が設置されていない学校の子どもさんは、他校通級ということで、放課後に他校へ行かれていますのでしょうか、もしくは授業時間内に行かれていますのでしょうか。通級指導時間は月で 8 時間位でしょうか。

### ○松本人権教育課長

ほとんどの場合、他校通級は放課後に行っており、その時間は週に 1～2 時間となっております。保護者の送迎もありますのでそのような時間となっております。

### ○野口委員

通級指導教室の先生は、自校の場合は授業時間内に、他校通級の場合は放課後に、児童生徒の指導をされているということです。指導内容については、他校の子どもの場合は相当特化した指導をされているという事でしょうか。

### ○松本人権教育課長

他校通級の場合は、自校の場合と同様の週 2～3 時間の指導時間の確保はできていませんが、他校通級時にはその子の状況に応じて丁寧に指導をしている状況です。

### ○野口委員

支援学級の設置数で、病弱・身体虚弱について記載がありますが、病状によっては学級担任だけの対応では困難な事もあるかと思えます。看護師等の配置もされているのでしょうか。

### ○松本人権教育課長

病弱・身体虚弱の集中校である東光小学校と岸城中学校に、看護師を 1 名ずつ配置しています。

#### ○野口委員

それ以外の学校は担当の教員が対応いただいているという事かと思いますが、病弱・身体虚弱の程度にも色々あると思います。命の危険があるという程度の子まではないということでしょうか。

#### ○松本人権教育課長

医療的ケアが必要とされる子が入学等をした場合には、看護師を配置しなければならないと思っています。今現在は該当がなく、集中校に重きをおいて配置をしています。

#### ○野口委員

去年は、支援学級の指導内容のあり方等につきマスコミ等でも色々言われ、相当検討されたと思います。通級指導教室での指導が適切である、支援学級に在籍していただき指導を受ける方が適切であるという判断は、どちらも就学支援委員会の中でされているのでしょうか。

#### ○松本人権教育課長

はい、どちらも就学支援委員会の中で判断しています。学びの場として、通常であるのか、支援学校であるのか、支援学級であるのか、通級指導教室であるのかという事を、個々の状況をしっかりと見て判断するという事を、もう一度学校とも一緒に見直しながら今年度進めていこうと考えています。

#### ○谷口委員

発達障害や発達障害児が増えているということで、お願いになりますが、医療的ケアが必要な子達にどこに行けばいいかという情報提供をしていただきたいと思います。岸和田市では障害者歯科診療所を木曜日の午後から行っていますが、3年目を超え登録の患者数が100名を超えましたが、来ている地域、来ていない地域の差が大きいです。障害者歯科診療所も自らの発信が当然必要ですが、現場に来ているご家庭も大変な状況というのがありますので、福祉現場とも連携していただき、情報発信もしていただけたらと思いますので宜しくお願いします。

#### ○松本人権教育課長

有難うございます。また教えていただけたらと思います。

#### ○大下教育長

先日、大阪府教育庁が招集した教育長会議で、支援学級の数府内全体では減になったという報告を受けました。文科省からの通知により支援学級の在籍について適切な判断を各市で判断された結果であると理解しています。当市は増えましたが、しっかりとその子に応じた判断をした取組の結果であると思います。引き続き、学校や保護者の方もしっかりと協議をしていただき、来年度に向けた取組をお願いします。

#### ○和田委員

発達障害と診断された子は全て支援学級や通級指導に行くという事になるのでしょうか。

#### ○松本人権教育課長

医療的に診断を受けている子もいれば、学校の中の状況を見て就学相談等で決まってくる事もありますので、全ての子達が行くというわけではありません。

#### ○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

## 報告第 27 号 令和 5 年度 公民館・青少年会館の館長について

### ○大下教育長

報告第 27 号について、説明をお願いします。

### ○井出生涯学習課長

報告第 27 号につきましては、令和 5 年度 公民館・青少年会館の館長についてです。書面にて報告といたします。

### ○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

## 報告第 28 号 企画展「第 27 回ネイチャーフォト写真展」の開催について

### ○大下教育長

報告第 28 号について、説明をお願いします。

### ○田中郷土文化課長

報告第 28 号につきましては、企画展「第 27 回ネイチャーフォト写真展」の開催についてです。

概要ですが、きしわだ自然資料館 1 階ホールにて、既に始まっておりませんが、4 月 9 日（日）から、5 月 5 日の（金・祝）までです。休館日は月曜で、祝日は開館しています。この企画展への入場料は無料です。

趣旨は、写真によって身近な自然の魅力に気づくきっかけを提供し、その背後にある生物学や生物多様性、さらには写真撮影への関心を高めることにつなげることです。

主な展示資料は、写真サークル「クローズアップ岸和田」の会員が撮影した、別紙チラシにあるような身近な自然写真 40 点です。

周知方法は、広報きしわだ 4 月号、市の HP に掲載しています。

令和 3 年度は約 800 名、令和 4 年度は約 1,700 名が入場いただいています。詳細について、参事から説明いたします。

### ○平田郷土文化課参事

「クローズアップ岸和田」は、自然資料館が開館して間もない頃、当時アドバイザーをされていた方を講師として開催した「植物写真教室」の参加者がつくったサークルで、その後も 30 年近くにわたって活動を続け、毎年 1 回このような写真展を開催しています。配布したチラシの写真は、中央にいるのがセイヨウミツバチの働きバチで、蜜や花粉を集めるためにアブラナの花を訪れたところです。こうして集めたものを巣へ持ち帰って幼虫のエサにしていますが、それを人間が取り出してハチミツとして利用しています。「西洋」という名前のおり本来は外来種で、養蜂として飼育されているものが岸和田市内でも見られます。最近、働きバチが死んでしまって個体群をうまく維持できない事例が増えていますが、農薬や寄生ダニがもたらす病気の影響ではないかと推測されています。

### ○大下教育長

報告が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

人・カネ・場所と制約が多い中、いつも非常にいい取組をしていただいています。企画展の

内容はどのような経緯で決められているのでしょうか。

○平田郷土文化課参事

大きな博物館であれば、3年間位かけて準備をされているようです。特別展については、1年前から情報や資料集めから始めています。企画展についても、定番のものは継続して行っており、例えばクローズアップ岸和田であれば1年かけて資料を集めて下さっています。それ以外のものは、前年の計画案の中で、他市等の博物館や自然の環境団体とも情報交換をしながら、テーマや内容を固めていく事が多いです。資料をお持ちの方などに声をかけたり、声がかかったりということで、目新しいタイムリーな話題を入れられるようにと取組を進めています。

○大下教育長

嚙むことをテーマとした講演会も、非常に面白かったです。次の5月の企画はどうでしょう。

○平田郷土文化課参事

東大阪にある私立博物館「おまけやズンゾ」で活動されている方による生き物スケッチなどの展示を6月位の企画展で考えています。特別展は企画段階ですが、生物寄りの内容で、足のある動物をテーマにした展示を考えています。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。  
次に、議案の審議に移ります。

---

議案第15号 岸和田市教育委員会点検・評価について

○大下教育長

議案第15号について、説明をお願いします。

○井上総務課長

議案第15号につきましては、岸和田市教育委員会点検・評価についてです。

昨年度までは報告として委員のご意見をいただいておりますが、点検評価の実施方法及び項目の承認をいただきたく今年度より議案とさせていただきます。

先に資料③をお願いします。点検評価の趣旨は記載のとおり、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図ろうとすることと、結果を公表することにより、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進するということです。

実施の方法は、第2期岸和田市教育大綱と令和4年度教育重点施策に掲げた施策体系を基に、評価シートにて自ら点検及び評価を行います。次に「岸和田市教育委員会評価委員会」で学識経験者の意見を聴き、その結果を取りまとめた報告書を8月の定例教育委員会にお諮りした後、9月の第3回定例市議会に提出します。提出した後、10月1日付けで市のホームページ、広報きしわだ10月号に掲載します。また各市民センター等に配架し公表する予定です。

今年度の点検評価項目は、昨年度実施しました施策事業が対象になります。別紙①をご覧ください。軽微な文言の変更を除き、学校管理課で項目の変更があります。また、今回も、項目No.19「新型コロナウイルス感染症の感染拡大への主な対応」としまして、教育委員会で昨年度に行った主な取組状況の記載を行います。

令和5年度点検評価項目については、ご覧の19項目の点検評価シートを作成して報告書を取りまとめていきたいと考えています。

最後に資料としまして、別紙②では今年スケジュールを添付しております。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○植原教育長職務代理者

教育重点施策に掲げた施策体系を基に書いてありますが、掲げられた項目はすべて重点施策に一致しますか。

○井上総務課長

評価項目は、重点施策に記載の項目となっています。最重点施策を選ぶかどうかというところは条件とはしていません。

○植原教育長職務代理者

最重点施策は、令和4年度は大きく3本の柱に基づき項目立てしていただいていると思います。

○井上総務課長

評価項目については、最重点の項目を優先的に入れることも今後考慮したいと思っています。

○植原教育長職務代理者

必ず入れるという事でなくてもいいので、最重点はこれであると意識をした上で、項目選定に臨んで決めていただけたらという思いがあるということです。

○谷口委員

点検評価を外部の人にしていただくのは非常に重要だと思いますが、自己評価をされたランク付けと外部の方との思いの乖離もあると思います。また、自己評価をつけるということも大事であると思います。

○井上総務課長

一昨年度そのようなご意見をいただき評価のつけ方を変更しました。点検評価はまずは自己評価を行うとしています。評価委員からは評価の方法についてご意見をいただいています。その中で、もう少し評価を上げたほうがいいのではないかとご意見もいただいているところです。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

**議案第16号 令和5年度教科等指導員・研究員の委嘱について**

○大下教育長

議案第16号について、説明をお願いします。

○松本学校教育課長

議案第16号につきましては、令和5年度教科等指導員・研究員の委嘱についてです。

内容は、豊かな教育活動の創造を図るとともに本市の教育の振興を図るため、令和5年度教科等指導員・研究員として教科等の指導及び実践的研究を委嘱するものです。

別紙をご覧ください。

指導員と研究員の違いですが、指導員については、本来は学校の教職員の指導・助言は指導主事が行っておりますが、指導主事では補えない教科に関しまして、学校の先生に力を貸していただいて、時には公開授業等で同行していただき指導していただいております。研究員は、

専門的なスキルをお持ちの先生方と市教委とが連携し、様々な分野を一緒に研究いたします。市全体の子どものためにということで選んでおります。特別支援教育については、次の議案にあると思われませんが、特別支援研究室のメンバーがここに入っております。

委嘱の理由に関しましては、それぞれあり、本年度、市内に配置された中学校の初任者の教科で指導主事では補えない教科、ICTの先進的な実践の研究等になっております。

**○大下教育長**

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

**○植原教育長職務代理者**

昨年も申し上げましたが、研究員の研究業績はどこかで成果として出していただけないものでしょうか。一度検討いただければと思います。

**○大下教育長**

研究員の方は、最後に報告会をされていませんか。

**○松本学校教育課長**

学校教育に関し、生活・総合の研究員は、小中一貫教育に関し共に取り組んでいただいています。情報教育の研究員は、情報教育検討委員会に入っただき、ICT化に取り組んでいただいています。報告会という形でなくとも成果等をまとめられたらと思います。

**○大下教育長**

日常の教育を実践されながら、研究員ということで特別の労をとっていただいているということで、本人の本来の学校教育活動に支障をきたさないことが前提となります。研究しっぱなしでなく成果を出していただきたいと思いますが、個々にまとめるという方法ではなく、研究の報告会をすることで議事録をしっかりととりまとめて研究成果として全体で出していくという方法もありますので、負担との兼ね合いも見ながらいい方法を考えていただきたいと思います。

**○野口委員**

特別支援教育の研究室の研究員は、伝統ある昔からの組織であると思いますが、就学支援委員会の準備をするので精一杯だったように思います。今もその状況に変わりはないでしょうか。

**○松本人権教育課長**

就学相談の件数は多くはなっていますが、先生方の現場での業務もありますので、研究室でしていただいている相談時間も鑑みながら、市教委と分担しながら進めています。

**○野口委員**

個別の教育課程の編成などが各学校に求められていると思いますので、そういった先生方の指導や相談に乗っていただいて各学校の質を高めるというところに、力を注いでご尽力いただけたらなと願っています。

**○大下教育長**

他にいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

**議案第17号 令和5年度 岸和田市就学支援等に関する委員会委員の委嘱について**

**○大下教育長**

議案第17号について、説明をお願いします。

### ○松本人権教育課長

議案第 17 号につきましては、令和 5 年度 岸和田市就学支援等に関する委員会委員の委嘱についてです。

小中学校に在籍する児童生徒、または小学校入学予定者のうち、個々の特性に応じた教育を必要とする児童等に対する就学支援を行うことを目的としております。

資料として、ご委嘱を予定している委員の皆様の名簿を添付しております。

昨年度からの変更点としては、専門医を 1 名変更しています。

### ○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

以上で、公開の案件は終了しました。

次に、非公開の案件の審議に入ります。関係者以外は退席願います。

### 議案第 18 号 岸和田市立小学校教科用図書の採択のための教科用図書選定委員会の設置について

(非公開議案について審議され、承認された。)

### ○大下教育長

以上で全ての案件が終了しましたが、他に何かございませんか。

ないようですので、これもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後 4 時 48 分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員